

東和銀行法人向けダイレクトサービス

ワンタイムパスワード ご利用マニュアル

株式会社東和銀行

——お問い合わせは——

東和銀行法人向けダイレクトサービスヘルプデスク

 **0120-108-373**

受付時間/平日 9:00~18:00
(ただし、12月31日~1月3日、5月3日~5日、祝日、振替休日は
ご利用いただけません。)

－目次－

1. ワンタイムパスワードの概要	1
2. ワンタイムパスワード利用開始登録方法	2
3. 通常のログイン方法	3
4. ワンタイムパスワードの認証タイミング	3
5. ワンタイムパスワードの利用停止解除	4
6. ハードウェアトークンの失効	6
7. Q&A	8

1. ワンタイムパスワードの概要

(1) ワンタイムパスワードとは

「ワンタイムパスワード」は専用のパスワード生成機（ハードウェアトークン）に表示される使い捨てのパスワードです。

パスワードは 60 秒毎に更新されますので、第三者による不正使用のリスクが低くなります。

- 1つのハードウェアトークンで複数のユーザでご利用いただけます。
- 東和銀行法人向けダイレクトサービスをご契約された全てのお客さまに1契約先につき、1個無料で配布します。

(2) 複数のハードウェアトークンをご希望のお客さまについて

複数の部署、営業所等に分かれてご利用いただく場合は、追加発行をお申込みいただくことにより複数のハードウェアトークンが利用できません（追加発行には別途手数料がかかります。）。

お申込みについては、お取引店にお問い合わせください。

<ハードウェアトークンご利用の目安>

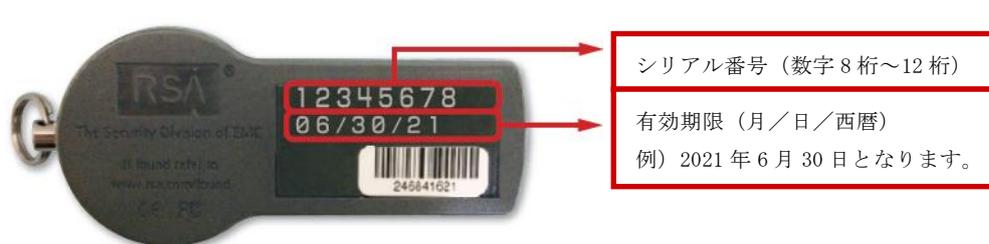
登録ユーザ	A社 マスターユーザ	B社 マスターユーザ	<ul style="list-style-type: none"> 東京営業所 一般ユーザ1 前橋営業所 一般ユーザ2 大宮営業所 一般ユーザ3 	C社 マスターユーザ 一般ユーザ1 一般ユーザ2
申込可能な トークン数	1個 (お手続は 不要です)	最大4個		ユーザが同一場所の 場合 1個

<ハードウェアトークン例>

<ハードウェアトークン表面>



<ハードウェアトークン裏面>



2. ワンタイムパスワード利用開始登録方法

1 東和銀行法人向けダイレクトサービスにログイン

お手元にハードウェアトークンをご用意のうえ、東和銀行法人向けダイレクトサービスにログインしてください。

※ログイン画面は、当行ホームページ (<http://www.towabank.co.jp/index.asp>) でインターネットバンキング「法人の方」、「ログイン」とクリックして、表示してください。

2 シリアル番号とワンタイムパスワードの入力

The screenshot shows the registration page for one-time passwords using hardware tokens. The page title is 'ワンタイムパスワード利用開始登録(ハードウェアトークン)'. It includes a 'ヘルプ' button and a 'トークン利用開始登録の省略' button. The 'ハードウェアトークン利用開始登録' section contains a 'シリアル番号' field with the value '12345678' and a 'ワンタイムパスワード' field with 6 dots. A '認証確認' button is at the bottom. Red boxes and arrows highlight these elements, with corresponding instructions in Japanese text boxes on the right.

ハードウェアトークンが届いていない場合、あとで利用開始登録する場合は「トークン利用開始の登録の省略」ボタンをクリックしてください。次回ログイン時に改めて利用開始登録を行えます。

ハードウェアトークン裏面の「シリアル番号」を入力してください。

ハードウェアトークン表面に表示される6桁の「ワンタイムパスワード」を入力してください。

「認証確認」をクリックしてください。

3. 通常のログイン方法

1 東和銀行法人向けダイレクトサービスにログイン

お手元にハードウェアトークンをご用意のうえ、東和銀行法人向けダイレクトサービスにログインしてください。

2 ワンタイムパスワード認証

ワンタイムパスワード認証画面が表示されますので、ハードウェアトークンに表示されている「ワンタイムパスワード」を入力し、認証をクリックしてください。

- 「ワンタイムパスワード」の認証後、トップページが表示されますので、お取引を開始してください。

The screenshot shows the 'ワンタイムパスワード認証' (One-Time Password Authentication) screen. At the top, there is a title bar with 'ワンタイムパスワード認証' and 'BLGD18'. Below the title bar, there is a note: 'ワンタイムパスワードを入力の上、「認証」ボタンを押してください。' and '※は必須入力項目です。'. There is a 'ヘルプ' (Help) button. The main input area is labeled 'ワンタイムパスワード' and contains a text box with 'ワンタイムパスワード*' and a masked input field with 6 dots. A red box highlights this input field, with an arrow pointing to a text box that says 'ハードウェアトークンに表示される 6桁の「ワンタイムパスワード」を入力してください。'. Below the input field, there are two buttons: '戻る' (Back) and '認証' (Authenticate). A red box highlights the '認証' button, with an arrow pointing to a text box that says '「確認」をクリックしてください。'.

4. ワンタイムパスワードの認証タイミング

認証タイミング	詳細
ログイン	ログイン後にワンタイムパスワードの入力を行います。
振込・振替（都度指定方式）	「承認なし」の場合は振込実行時 「承認あり」の場合は最終承認者承認時 ※「振込・振替（事前登録方式）」は入力不要です。
データ伝送	総合振込、給与・賞与振込の承認
税金・公共料金の払込（ペイジー）	民間企業あての払込み
振込先口座情報の管理	振込先口座情報の登録・変更時
利用者管理	ユーザ登録・変更等、ハードウェアトークンの失効等

5. ワンタイムパスワードの利用停止解除

不正利用を防止するため、ワンタイムパスワードの入力を一定回数間違えた場合、ワンタイムパスワードを利用するお取引を停止させていただきます。

利用停止解除のお取引は、マスターユーザまたは管理者ユーザのみ行えます。

利用停止解除のお取引が可能なマスターユーザまたは管理者ユーザがない場合は、当行所定のお手続きが必要になりますので、東和銀行法人向けダイレクトサービスヘルプデスクまでお問い合わせください。

※ ハードウェアトークンを共用しているユーザがいる場合は、共用しているユーザもワンタイムパスワードの利用を停止させていただきます。

1

業務を選択



「管理」メニューをクリックしてください。
続いて業務選択画面が表示されますので、「利用者管理」ボタンをクリックしてください。

利用者管理

2

作業内容を選択



作業内容選択画面が表示されますので、「ワンタイムパスワードの利用停止解除」ボタンをクリックしてください。

ワンタイムパスワードの利用停止解除

3

ワンタイムパスワード利用停止解除の対象利用者を選択

ワンタイムパスワード利用停止解除一覧

ワンタイムパスワード利用停止解除の対象利用者を選択 ※ 変更完了

ワンタイムパスワードの利用停止状態を解除します。
対象となる利用者を選択の上、「停止解除」ボタンを押してください。
同じシリアル番号を使用している利用者も解除対象となります。
※ 必ず入力が必要です。

利用者一覧

選択	ログインID	利用者名	利用者区分	シリアル番号	ワンタイムパスワード認証状態
<input type="checkbox"/>	home01	データ花子	管理ユーザ	12345678	利用可能
<input checked="" type="checkbox"/>	chirot	データ一郎	一般ユーザ	23456789	停止中
<input type="checkbox"/>	pratt	データ二郎	一般ユーザ	12345678	利用可能
<input checked="" type="checkbox"/>	akurabi	データ三郎	マスターユーザ	98765432	停止中

確認項目

確認用パスワード ※

ワンタイムパスワード利用停止解除一覧画面が表示されます。

利用者一覧から対象の利用者を選択し、「確認用パスワード」を入力して、「停止解除」ボタンをクリックしてください。

利用者一覧

確認用パスワード

停止解除

4

変更手続き完了

ワンタイムパスワード利用停止解除結果

ワンタイムパスワード利用停止解除の対象利用者を選択 ※ 変更完了

以下の利用者に対して、ワンタイムパスワードの利用停止状態を解除しました。

対象利用者

ログインID	利用者名	利用者区分	シリアル番号	ワンタイムパスワード認証状態
chirot	データ一郎	一般ユーザ	23456789	利用可能
akurabi	データ三郎	マスターユーザ	98765432	利用可能

ワンタイムパスワード利用停止解除結果画面が表示されますので、変更結果をご確認ください。

変更結果

6. ハードウェアトークンの失効

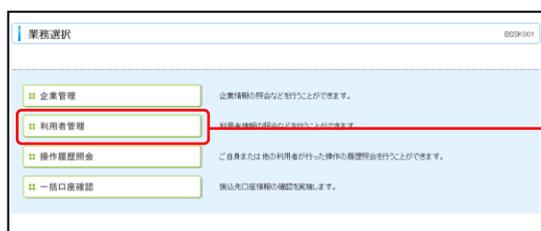
利用するハードウェアトークンが故障・紛失・盗難時には、ハードウェアトークンを失効する必要があります。

ハードウェアトークン失効のお取引は、マスターユーザまたは管理者ユーザのみ行えます。

※ ハードウェアトークンが1台のお客さまは、故障・紛失・盗難時にログインできませんので、東和銀行法人向けダイレクトサービスヘルプデスクにお問い合わせください。

1

業務を選択



「管理」メニューをクリックしてください。
続いて業務選択画面が表示されますので、「利用者管理」ボタンをクリックしてください。

利用者管理

2

作業内容を選択



作業内容選択画面が表示されますので、「トークンの失効」ボタンをクリックしてください。

トークンの失効

3

利用者を選択

利用者管理 > トークン失効

トークン失効の対象利用者を選択 ※ 変更完了

ワンタイムパスワードトークン失効利用します。
 トークン失効を行うと、選択された利用者はワンタイムパスワードが利用できなくなります。
 トークンの再発行または新規登録は、失効の対象が解除に実施可能となります。
 なお、登録時から60日経過後に失効された場合、60日経過後に実施可能となります。
 5日以内経過後のみ、ワンタイムパスワードによる認証は利用できません。
 ※は必須入力項目です。

利用者一覧

選択	ID	利用者名	利用者区分	シリアル番号	ワンタイムパスワード状態	トークン有効期限
<input checked="" type="checkbox"/>	henshuit	データセンター	管理ユーザー	12345678	サービス利用中	2019年10月01日 08時00分
<input type="checkbox"/>	schrodt	データセンター	一般ユーザー	-	非登録	-
<input type="checkbox"/>	grodt	データセンター	一般ユーザー	-	失効中	-
<input type="checkbox"/>	aburadt	データセンター	マスターユーザー	12345678	サービス利用中	2019年10月01日 08時00分
<input type="checkbox"/>	schkadt	データセンター	一般ユーザー	34567890	サービス利用中	2019年10月02日 08時00分
<input type="checkbox"/>	shrodt	データセンター	一般ユーザー	45678901	トークン有効期限切れ	2019年10月01日 08時00分
<input type="checkbox"/>	haradt	データセンター	一般ユーザー	-	トークン発行済み	-

確認項目

確認用パスワード ※

ワンタイムパスワード ※

トークン失効画面が表示されます。

利用者一覧から対象の利用者を選択し、「確認用パスワード」「ワンタイムパスワード」を入力して、「失効」ボタンをクリックしてください。

利用者一覧

確認用パスワード

ワンタイムパスワード

失効

4

失効手続の完了

利用者管理 > トークン失効結果

トークン失効の対象利用者を選択 ※ 変更完了

以下の利用者のワンタイムパスワードを失効しました。

対象利用者

ID	利用者名	利用者区分	シリアル番号	ワンタイムパスワード状態	トークン有効期限
aburadt	データセンター	マスターユーザー	12345678	失効中	2019年10月01日 08時00分
schkadt	データセンター	一般ユーザー	34567890	失効中	2019年10月02日 08時00分

トークン失効結果画面が表示されますので、失効結果をご確認ください。

失効結果

7. Q&A

Q 1. ワンタイムパスワードとはどのようなパスワードですか？

A 1. ワンタイムパスワードは、60 秒ごとに変更される「使い捨てパスワード」で、安全性が高い認証方式です。

ログイン、振込・振替（都度指定方式）などをお取引の際に、暗証番号等に加えてハードウェアトークン（パスワード生成機）に表示されるパスワードを使用します。

Q 2. ワンタイムパスワードはどのような取引で利用するのですか？

A 2. ワンタイムパスワードは、以下のお取引の際に利用します。

認証タイミング	詳細
ログイン	ログイン後にワンタイムパスワードの入力を行います。
振込・振替（都度指定方式）	「承認なし」の場合は振込実行時 「承認あり」の場合は最終承認者承認時 ※「振込・振替（事前登録方式）」は入力不要です。
データ伝送	総合振込、給与・賞与振込の承認
税金・公共料金の払込（ペイジー）	民間企業あての払込み
振込先口座情報の管理	振込先口座情報の登録・変更時
利用者管理	ユーザ登録・変更等、ハードウェアトークンの失効等

Q 3. ハードウェアトークン（パスワード生成機）の利用手数料はかかりますか？

A 3. ハードウェアトークンの発行手数料・月額利用料ともに無料です。

※ ハードウェアトークンを複数ご利用の場合は、追加発行手数料として1個につき1,080円（税込み）かかります（月額手数料はかかりません）。

※ ハードウェアトークンを紛失された場合、再発行手数料として1個につき1,080円（税込み）かかります（月額手数料はかかりません）。

Q 4. ハードウェアトークンの有効期限はありますか？

A 4. あります。

有効期限はパスワード生成機の裏面に記載しています。

例： 06/30/21 （月/日/西暦（下2桁））

Q 5. ハードウェアトークンは、申込み後どのくらいで届きますか？

A 5. お申込み受付後、2週間程度でハードウェアトークンをお届けします。

Q 6. ハードウェアトークンを追加することはできますか？

A 6. できます。

※ ハードウェアトークンを複数ご利用の場合は、追加発行手数料として1個につき1,080円（税込み）がかかります（月額手数料はかかりません）。

Q 7. ハードウェアトークンを紛失・盗難等があった場合、どうすればいいのですか？

A 7. 紛失・盗難等があった場合は、ただちにヘルプデスクまたはお取引店にご連絡ください。

Q 8. ハードウェアトークンを複数ユーザで共有することはできますか？

A 8. できます。

※ 各ユーザのワンタイムパスワード利用登録画面で、同一のシリアル番号を登録することでハードウェアトークンを共有できます。

Q 9. 複数のハードウェアトークンがある場合、どのパスワード生成機が誰のものか確認する方法はありますか？

A 9. マスタユーザもしくは管理者ユーザは、ログイン後、管理・設定メニューの「利用者管理」画面にて確認できます。